

おこめのおいしい炊き方

作 松森圭

登場人物

津谷かおる

古町あきら ※男

水越ひかり ※男

田中きらら ※男

錦ささえ

日野ひかり

こども (ヨネ / 587号)

放送がかかる。

「田中さん、田中きららさん。一番の扉にお越しください。」

風船の破裂音。

現代。何かの待合室のような場所。病院ではない。表紙の白い本が椅子に山積みになっている。

あきら、水越、日野がいる。全員白を基調とした服を着ており、各々好きなことをしつつ静かに呼ばれるのを待っている

こどもが走ってやってくる。白を基調とした服。着いたとたんおこめつぶごっこをする。主に揺れてみたりおこめ、おこめつぶ、など言ってみたり。

しばらくしてささえ登場。こどもを発見する。

ささえ もうお願いだからじっとしてて頂戴！

こども 今は動いてないじゃん。

ささえ へりくつ言わないのよ。

こども へりくつじゃないもん。

ささえ ごめんなさいは？

こども ……ごめんなさい。

ささえ ん、いいでしょう。ね、何してたの？

こども おこめつぶした！りっぱになった！

ささえ そう、偉いのね。でもお邪魔になっちゃうからね、あっちのお部屋でしまし
ようね。

こども おもちゃあるー？

ささえ ポールのプールならあるかもね。

こども おしおだー。

ささえ そうね、おしおね。じゃあ行きましようね。

ささえ、こどもを連れて出ていく。
しばらくしてささえが戻ってくる。

ささえ ごめんなさい、うるさかったでしょう？

あきら いえ、いつも静かだと息が詰まりますからね。たまには賑やかなのも良いじゃないですか。

ささえ あきらさんにそう言っていただけだと。

あきら ささえさんと話してるのがあんまり楽しそうで、こつちも嬉しくなります。

水越 ね、新しい子？

ささえ そう。まだこどもだけど、きっと病気にも負けない良い子になると思うの。

水越 ささえと俺の子？

日野 は？おっさん元気だな。

ささえ ママは月野さん。水越さんの子かは知らないけど。

水越 ねえ、その水越さんってのやめない？昔みたいにもつとこう、親しみをこめてさあ

あきら (水越に) そういや、みのりさんでしたっけ？黒髪ロングの、ちよつと唇の厚ぼつたいような・・・仲良かったですよね？

水越 知らないよ。

あきら 知らないことはないでしょう。

水越　それ、違う水越さんだろ。俺は知らないよ。

あきら　あなたのほうが新しいのに？

水越、明るく、しかしどこかばつが悪そうに話をずらす。

水越　その子、名前は？

ささえ　さあ・・・決まってるないと思います。

日野　あの歳じゃまだ決まらないでしょ。

ささえ　わたしはヨネちゃんって呼んでるんです。今の段階では・・・強いて言うなら587号ちゃん、なんですけど。かわいそうですよね？

あきら　水越さんが付けてあげたらいいんじゃないですか？パパでしょう？

水越　俺じゃないよ。

ささえ　嘘つかないで。

水越　いや本当に俺じゃないって

ささえ　そうだ、あきらさん。今日の天気、ご存じですか？

あきら　ささえさんの質問には是非答えたいんですが、ちょっと僕にはわからないなあ。すみません。

ささえ　あ、そうですよね、ごめんなさい。

水越　・・・。

あきら　あ、でも湿度は高い感じしますね。

日野　ホント、肌に悪いからちゃんと管理してほしいんだけど。

水越　ナイーブだからね。乾燥肌も困りものだけど湿気るのもねえ。

日野　いい歳したおっさんが今更なに・・・。

水越 ほっとけ。

あきら そういえば、この間ひとみさんいたんですけど

水越 いつの話持ち出してくんの。

あきら 出るときに寂しがってましたよ、会えなくなるって。いや内緒にしてって言われたんですけどね。それで本当に言わないのも違うじゃないですか。僕もそうやってもっと肌とか気にすればもてるようになるのかなあ。

水越 あきらくんちょっと黙ろうか。

と、そこにかおるが入ってくる。ここがなんだかわかっていない様子。彼女だけ、鮮やかな色の服を着ている。良いとこの子、という出で立ち。

かおる あの、

一同気づく。全員ゆっくりとかおるを見る。

かおる こんにちは……

全員じつとかおるを見つめる。間があり、ゆっくりと各々最初にしてきた作業、動作に静かに戻る。

かおる あの……

あきら はい。

かおる 待合室ってここですか？

あきら、どこか怪訝な顔でかおるを見ながら

あきら ええ……まあ。

全員なにかおかしなものを見るような態度。さきえ、奥へなにか取りに行く。

かおる あの。

日野、ちょっと普通に話しそうになるが、押し黙ってしまふ。

かおる ちよっと、あの・・・

水越、奥を見る。

かおる ……。

かおる 返事くらい。

水越、かおるの音が小さすぎて聞き取れていない。

かおる 返事くらいしてくれたっていいじゃありませんか！

全員、驚いてかおるを見る。

ささえ、白い服一式を持って戻ってくる。

かおる え。

ささえ サイズ、これで大丈夫でしょうか。大きいのばかり残ってしまつてて…。

あきら はい、大丈夫だと思いますよ。

水越 採寸してあげようか。

日野 ちよっと黙っておっさん。あっちいこ。

かおる え。え。

ささえ あきらさん、（見張り）お願いしますね。

あきら はい。

ささえと日野、かおるを引きずるように奥へ。
あきら、哀れむように水越を見る。

水越 うるさいな。

あきら しゃべってませんよ。

水越 目がうるさい。

あきら はは。

かおる、抵抗するも奥に連れて行かれる。奥で話し声が聞こえる。

かおる なんで

日野 絶対似合うと思うんだよねー、きっと似合うってー。

ささえ はい、これ立てときますから、ちやちやっと。

かおる 私別にこのままで

日野 え？・・・え？

ささえ え、だって、着ますよね？

かおる あの・・・

かおる ……着替えてきます。

ささえ、日野、出てくる。

水越 あ、ねえ、知ってた？

ささえ 全く。

水越 そっか。

ささえ かわいい子ね。

水越 いいよね、若い子。

ささえ そうね。

水越 ささえ、

あきら でも確にかわいいですねえ。

ささえ あきらさんまで。

日野 まあまあ。

かおる、着替えて出てくる。なれない洋服に戸惑いつつ、少し不機嫌そうに、むすつとしている。

かおる あの・・・

一同、一斉に群がる。

日野 おー！似合ってるよ白。

水越 いや、やっぱり女の子はスカートだね。

あきら やっぱりかわいいですね。

ささえ さっきはごめんなさいね。

かおる、呆けている。

日野 怒った・・・？

かおる あっいえ、怒ってはないです・・・。

日野 よかったー嫌われたらどうしようかと。

水越 あれ、そんなの気にするんだ。

日野 あんたには是非嫌われないところ。

水越 パパにその言いぐさはないんじゃないかなー。

日野 なにがパパだよ。

ささえ 名前、お伺いしていいですか？

かおる え、あ・・・津谷かおるです。

ささえ 津谷さんですね。

水越 すてきな名前だねえ。

あきら かおるさん、この部屋、みんなで自由に使ってるから、かおるさんも好きに
しててね。

かおる ありがとうございます。

水越 じゃあ、いろいろ教えてあげるから一緒にあっち行こうか

ささえ ねえ津谷さん、一緒にお話しませんか？

かおる え、あ、別にかまいませんけど。

ささえ よかった。

水越 ささえ、さつきから冷たくない？

ささえ それは（何か言いかけて、少し考えて）もしそうなら、癪ね。とつても。だ
から、違うと思う。そう感じたんならごめんなさい。水越さんもお話混
ざる？

水越 冗談だろ。

ささえ 相変わらず意地が悪いの。

水越 お互い様だよ。

突然きららが入ってくる。

きらら またですか。

日野 お、きらら。

あきら おかえりなさい。

きらら ただいまなんですかね？

ささえ 早かったですねえ。

きらら そうなんですか？たまたまだとは思いますが。ささえさん聞いてないですか？

ささえ いえ・・・最近あんまり新しい話入ってこないんです。田中さんは聞いてないですか？

日野 なんだそれ。

水越 まあでもやっぱりこう揃ってなくちゃねー。

かおる あの

ささえ あ、ごめんなさい。

かおる いえ。

きらら ……誰ですか？新米？

ささえ 津谷かおるさんです。

きらら どうも。

かおる あ、どうも。

水越 俺たちはむこうで男同士語り合ってるよ。

あきら 僕もですか？

水越 もちろん。

あきら いたいんだけどなあ。

水越 くだばれ。きららもだからな。

きらら マジですか。嫌ですよムサイ。

水越 男だろおまえ・・・裏切るのか。

あきら 田中くんも、ほら。ここにいたいんですよ。ねえ？

きらら やめてくださいよ……。

水越 抜け駆けは許さないからな。

と、水越、あきら、きらら、奥へ。

ささえ まあ、何を話すってことでもないんですが。

日野 ねえ、なんて呼べばいいかな？

かおる え？

日野 呼び捨てでもいいかな？

かおる あ、はい……どうぞ。

日野 つし！私のことは日野とか、あ、下の名前がひかりっていうんだけど、それでもいいから！あ、でもただひかりって呼ぶとおっさんも返事しちゃうからやっぱり日野のがいいのかな？あ、日野ちゃんとか？なんかこういうのって照れくさいな……。

ささえ 日野さん、落ち着いてね。

日野 あああ、ごめん。ごめん。え、と。

かおる よろしくお願いします、日野さん。

日野 あ、うん！よろしく！

ささえ よかったですねえ。

日野 まあね！

かおる あの、ささえさん、で良いんでしょうか？

ささえ はい、仲良くしてくださいね、津谷さん。

かおる はい。

続